

条件 3

$$\frac{\text{総報酬月額相当額} \leq \text{支給停止調整額}}{\text{かつ}}$$

$$\text{定額部分} + \text{報酬比例部分} > \text{支給停止調整開始額}$$

の場合,

$$\text{支給停止額} = \text{総報酬月額相当額} \div 2$$

条件 4

$$\frac{\text{総報酬月額相当額} > \text{支給停止調整額}}{\text{かつ}}$$

$$\text{定額部分} + \text{報酬比例部分} \leq \text{支給停止調整開始額}$$

の場合,

$$\text{支給停止額} = (\text{支給停止調整額} + \text{基本月額} - \text{支給停止調整開始額}) \div 2 + (\text{総報酬月額相当額} - \text{支給停止調整額})$$

条件 5

$$\frac{\text{総報酬月額相当額} > \text{支給停止調整額}}{\text{かつ}}$$

$$\text{定額部分} + \text{報酬比例部分} > \text{支給停止調整開始額}$$

の場合,

$$\text{支給停止額} = \text{支給停止調整額} \div 2 + (\text{総報酬月額相当額} - \text{支給停止調整額})$$

とする。

ただし、上記の何れの減額であっても、

$$\text{支給停止額} > \text{定額部分} + \text{報酬比例部分}$$

であれば

$$\text{支給停止額} = \text{定額部分} + \text{報酬比例部分}$$

つまり全額停止とする。

次に「60代後半の在職老齢年金」の支給停止額は、

$$\text{報酬比例部分} + \text{総報酬月額相当額} > \text{支給停止調整変更額}$$

の場合は、

$$\text{支給停止額} = (\text{基本月額} + \text{総報酬月額相当額} - \text{支給停止調整変更額}) \div 2$$

とし、

$$\text{支給停止額} > \text{報酬比例部分}$$

となった場合は、

$$\text{支給停止額} = \text{報酬比例部分}$$

つまり全額停止とする。

年金支給額は満額年金額から在職老齢年金による減額分を差し引いたものとする。表 16 は

60歳以上の実際の年金受給額（パネルデータは2008年以降のデータのみある）とプール回帰分析より予測した予測年金額の比較である。予測年金額は在職老齢年金による年金額の減額も考慮している。ただし、表の平均値は実際の年金額と比較するため、予測年金額が正の者のみのデータを平均している。

[ここに表16を挿入]

## 5. 雇用選択モデルの推計

### 5-1. 雇用選択モデルで利用する変数

雇用選択モデルで利用する被説明変数、説明変数は以下の表17のとおりである。

[ここに表17を挿入]

### 5-2. 雇用選択モデルの推計結果

表18は固定効果ロジットモデルの推計結果である。被説明変数は「選択」である。

「選択」はパネルデータに記録されている現実の雇用形態が1、それ以外の雇用形態を0とするダミー変数である。説明変数は「予測賃金」、「予測労働時間」、あるいは「予測所得」の何れかと、「予測年金額」と個人属性である。「予測賃金」、「予測労働時間」、あるいは「予測所得」については前述の推計方法を利用してパネルデータから推計した予測値である。そのため、現実には選択されていない雇用形態についてもこれらのデータがある。予測年金額は、前述のように、パネルデータ及び賃金センサスデータを利用して推計した予測年金額である。厚生年金加入者であるフルタイムと派遣・嘱託については在職老齢年金制度に基づく年金額の減額が考慮されている。表18はプール回帰モデルより推計した「予測賃金」、「予測労働時間」、あるいは「予測所得」を利用した代表的な推計結果を示している。他の説明変数を利用した推計結果や、他の回帰モデルで推計した「予測賃金」、「予測労働時間」、あるいは「予測所得」を利用した推計結果は補遺7～9を参照。これらの推計結果は、現実の雇用形態の選択がどのような要因により決められるのかについての分析を試みるものである。モデル *cwage2* は「予測賃金」を説明変数とした雇用形態選択モデルの基本的な推計結果である、モデル *cwage7* はモデル *cwage2* に個人属性を追加した推計結果である。説明変数が追加された方が様々な要因が検討できるが、その分、サンプル数が減少してしまうので、どちらが望ましいモデルかについては一概には言えない。

モデル *cwage2* では「予測賃金」および「予測年金額」の係数は正で有意であった。賃金が高く年金額が高い雇用形態ほど選択される確率が高く合理的な結果であった。「既婚」以降の説明変数は、個人属性を表す各変数と雇用形態との交差項である。また、「既婚」以降の説明変数は「フルタイム」を選択するのに対する相対的な効果を表している。「既婚」の係数はどの雇用形態でも負で有意であり、既婚者はフルタイムで働く傾向がある。「高校卒」の係数は「パートタイム」、「派遣・嘱託」、「自営」で有意は選択確率を低めるが、「無業」は有意ではなかった。「短大・高専・専門」の係数は「派遣・嘱託」、「自営」では負で有意であった。「大学・大学院卒」の係数は全ての雇用形態で有意に選択確率を引き下げた。「1年以内退職」の係数は全ての雇用形態で有意に選択確率を引き上げており、一旦退職するとフルタ

イムで再雇用されない傾向がある。「借入金あり」の係数は「パートタイム」、「派遣・嘱託」、「無業」で有意に選択確率を引き下げているが、「自営」の係数は正で有意であった。「預貯金あり」の係数は全ての雇用形態で負で有意であった。預貯金がある者はフルタイムを選択する可能性を示唆しているが、預貯金の存在は労働能力を表しており、誤差項との相関がある可能性がある。そのため、操作変数法などの推計手法を検討する必要がある。この問題への対処は今後の課題としたい。

モデル *cwage7* はモデル *cwage2* に個人属性を表す説明変数を追加したモデルである。「扶養子供」の数が多いと全ての雇用形態で有意に選択確率を引き下げた。特に「無業」の係数は最も小さく、無業を選択する可能性が最も低いことを表している。扶養する子供が多いほどフルタイムを選択する可能性が高いが、これは、子供の教育費などがかかるため最も賃金が高いフルタイムのまま働き続けることが推測される。健康状態に関しては、「パートタイム」では健康状態を表すどの係数も有意ではなかった。「派遣・嘱託」では、「比較的悪い」、「悪い」、「かなり悪い」の係数が負で有意であった。自営では健康状態を表す全ての係数で負で有意であった。特に「比較的悪い」と「悪い」の係数が負の値が大きい。「無業」でも健康状態を表す全ての係数で負で有意であった。特に「悪い」と「かなり悪い」で係数の負の値が大きい。「自営」、「派遣・嘱託」、「無業」は相対的に健康状態が良いことを示唆している。別の言い方をすると、フルタイムやパートタイムで働く者は主観的な健康状態が悪い可能性がある。「親族介護」では、「パートタイム」、「派遣・嘱託」、「無業」の係数が正で有意であった。親族を介護する必要がある家計ではフルタイムが選択されず、非正規化あるいは働くのをやめてしまう可能性がある。活動に関しては、「趣味」は「パートタイム」の係数が負で有意であった。「スポーツ」の係数は「パートタイム」、「自営」の係数が負で有意、「無業」の係数が正で有意であった。スポーツ活動を行う者はパートタイムや自営で働く傾向が低く、無業を選択する可能性が高い。ただし、因果関係が逆になっている可能性もある、つまり、無業となった結果スポーツ活動を行える時間的な余裕があるのかもしれない。「地域活動」の係数は「パートタイム」と「自営」の係数が正で有意であった。「文化」と「高齢者支援」の何れも「自営」の係数が正で有意であった。

モデル *cwchr12* およびモデル *cwchr17* は、説明変数に「予測労働時間」と「予測年金額」、およびその他コントロール変数を利用した雇用選択モデルの推計結果である。「予測労働時間」および「予測年金額」は正で有意であった。これ以外の変数は予測賃金を説明変数にしたモデル *cwage2*, あるいはモデル *cwage7* と同様な傾向であった。モデル *cinc22* とモデル *cinc27* は、説明変数に「予測収入」と「予測年金額」、およびその他コントロール変数を利用した雇用選択モデルの推計結果である。「予測収入」および「予測年金額」は正で有意であった。他の説明変数については予測賃金を説明変数にしたモデル *cwage2*, あるいはモデル *cwage7* と同様な傾向であった。

[ここに表 18 を挿入]

補遺 7 は、プール回帰モデルから推計した「予測賃金」、「予測労働時間」、「予測収入」およびその他のコントロール変数を説明変数とした推計結果の詳細である。補遺 8 は同様な分析を固定効果モデルから推計される「予測賃金」、「予測労働時間」、「予測収入」およ

びその他のコントロール変数を説明変数とした推計結果である。補遺9は同様な分析をヘックマンから推計される「予測賃金」、「予測労働時間」、「予測収入」およびその他のコントロール変数を説明変数とした推計結果である。補遺7、補遺8、補遺9についても、表18の推計結果と比較して傾向に大きな違いはない。

### 5-3 限界効果の推計

図表19は現実の雇用形態の選択に対する限界効果である。限界効果とは説明変数1単位の増分に対する選択確率の変化を表している。これは、どの説明変数が現実の雇用形態を選択するのにインパクトがあるか分析しようとするものである。図表19はプール回帰分析から推計された「予測賃金」、「予測労働時間」あるいは「予測収入」を説明変数に利用した場合の代表的な限界効果の推計結果を示している。雇用形態以降の各説明変数は「フルタイム」に対する相対的な効果を表している。モデルmwage2によれば、学歴では「高校卒」だとフルタイムと比較して「パートタイム」、「自営」、「無業」の何れも選択確率は低下する。この中で最も選択確率が低まるのは「自営」である。「短大・高専・専門」では「無業」以外には有意に選択確率が低下する。「大学・大学院」では全ての変数で有意に選択確率が低下する。特にこの中で最も確率が低下するのが「無業」であった。このように学歴が高まるほど、「フルタイム」が選択され、「無業」が選択されない傾向があった。1年以内の「退職経験」は全ての変数で有意に選択確率が高まった。この中で、最も限界効果が大きいのは「無業」、次に大きいのが「パートタイム」、その次が「派遣・嘱託」であり、一度退職すると再就職が難しいこと、再就職の場合でもフルタイムではなくパートタイムや派遣・嘱託を選択する可能性が高いことが示唆される。「借入金あり」では、「自営」の限界効果は正で有意、「パートタイム」、「派遣・嘱託」、「無業」は負で有意であった。自営については、自営を開始するにあたり借入金が発生する（あるいは増える）ことが示唆される。その他の雇用形態では借入金がある場合はフルタイムを継続する傾向が示唆される。「預貯金あり」では、全ての雇用形態で限界効果は負で有意であった。「無業」が選択される確率が高まると予測されたが結果は逆であった。これは、預貯金の存在は労働能力に関連する可能性があり、操作変数法を利用するなど推計方法の高度化を検討する必要がある。モデルmwage7は個人属性を表す説明変数を追加したモデルである、追加した部分を検討すると、

「扶養子供」は全て雇用形態での限界効果が負で有意であった。特に「無業」の限界効果はもっとも低く、「自営」の限界効果が最も高い。扶養する必要がある子供がいる場合には、雇用が安定しているフルタイムを継続し、引退することを先延ばしする傾向がある。また、雇用形態を変更するにしても比較的賃金（収入）が高い自営を選択する傾向がある。健康状態では、「パートタイム」では健康状態に有意な差はなかった。「派遣・嘱託」では健康状態が「悪い」と限界効果は負で優位であった。自営および無業では全ての健康状態で限界効果は負で有意であった。ただし、健康状態が「かなり良い」は限界効果の負の値は小さく、「悪い」と限界効果は負の値が大きくなる傾向があり、「自営」、「無業」の健康状態が相対的に良く、フルタイムでは労働により主観的な健康状態が悪化していることが示唆できる。「親族介護」では「パートタイム」、「無業」の限界効果は正で有意であった。一方、「派遣・嘱託」および「自営」の限界効果は有意ではなかった。親族を介護する必要があると、フルタイム、派遣・嘱託、自営より、時間的な余裕があるパートタイムや無業が選択される傾向が示唆される。

活動状況と雇用形態の限界効果を見ると、「趣味」は「パートタイム」で限界効果が負で有意であった。これは、パートタイムでは収入や費やせる時間も少ないためだと考えられる。「スポーツ」では「パートタイム」、「自営」の限界効果が負で有意、一方、「無業」の限界効果は負で有意であった。因果関係は特定できないが、スポーツ活動を行うとパートタイムでは十分な収入を得られないため、自営は時間では労働時間が減少してしまうため、選択確率が低下するものと考えられる。「文化」および「高齢者支援」では「自営」の係数が正で有意であった。このような活動は地域的なコミュニケーションが多いため自営を選択する可能性が高まるものと考えられる。「予測労働時間」、「予測収入」に関する限界効果も賃金の限界効果と同様な傾向であった。補遺10は「予測賃金」、「予測労働時間」あるいは「予測収入」にプール回帰を利用した場合の限界効果の詳細の推計結果、補遺11は固定効果モデル、補遺12はヘックマンを利用した場合の限界効果の推計結果である。

[ここに表19を挿入]

### 5-3 限界代替率の推計

図表20は、「予測賃金」、「予測労働時間」、「予測収入」の予測年金額に対する限界代替率、つまり、各説明変数が、それぞれ1単位増加した際に、他の条件を一定として、現在の雇用形態を選択する確率が等しくなる「予測年金額」の増減額を表している。つまり、これらの各説明変数が増加するのと引き換えに年金額がどれくらい増減してよいかを推計するものである。括弧内はデルタメソッドを利用した標準誤差である。1列目は「予測賃金」の限界代替率である。モデルnwage2では「予測賃金」が1円増加に対する年金額の限界代替率は-0.0007万円、つまり7.0円の減少である。賃金1円の上昇は、1日8時間で月22日の労働とした場合、月あたりの収入が176円上昇することになる。これに対して、年金額は月7円の減少なら選択確率が同じになる。言い換えれば、年金額が月7円減少するのに等しい賃金の引き上げ額は月176円（時間あたり1円）であり、年金額の減少を非常に嫌がっていることが示唆される。2列目は予測労働時間に対する限界代替率である。モデルnwchr12によれば、月当たりの予測労働時間1時間の増加に対して、選択確率を等しくする年金額の減額分は月2,765円である。言い換えれば、年金額が月2,765円削減された場合、月当たりの予測労働時間1時間増やすことにより、現在の雇用形態が選択される確率が維持される。つまり、年金額に換算した限界的な時給は2,765円と解釈できる。3列目は、収入に対する限界代替率である。モデルninc2では限界代替率は月937円である。これは、年金額の月937円の減少に対して収入に換算すれば月1万円の増加を要求するものであり、年金額の減少が非常に嫌なことが推測される。補遺14、補遺14、補遺15は、それぞれ、プール回帰モデル、固定効果モデル、ヘックマンで推計した「予測賃金」、「予測労働時間」、「予測収入」の「予測年金額」に対する限界代替率の詳細である。

[ここに表20を挿入]

## 5. 詳細分析

Kitamura, Nakashima, and Uemura(2014)では前年度の議論を発展させ、雇用選択モデルへのインプット項目である賃金率、労働時間、収入額、年金額の推計について精度を高め

た。さらに雇用選択モデルでは、雇用を決定すると考えられる変数を精査して再推計を行い頑健性の検証を行った。本節では Kitamura, Nakashima, and Uemura(2014)の概略を紹介する。Kitamura, Nakashima, and Uemura(2014)は基本的には前節までと同様であるが、推計に用いたデータ、変数が異なっている。同稿では、公務員として勤務していると一度でも回答した者は除外している。公務員の場合は雇用が安定的であり雇用選択に異なる傾向を示す可能性が高いからである。1年以内退職経験、住居等の変数の定義を見直している。また、雇用選択モデルでのインプットである予測賃金、予測労働時間、予測収入の推計では、これらに影響すると考えられる健康状態や1年以内退職経験を説明変数に追加している（これを特定化 a18 とする）、また比較のために前節までの特定化である a17 についても推計した。

表 21 は本稿で利用したデータの記述統計である。特定化 a17 と a18 の2つの場合を表示している。表 22 は各変数の平均値、標準偏差、サンプル数の推移である。パネル A から D までは定式化 a17、パネル F から I までは定式化 a18 である。パネル J はそれぞれの定式化の共通の変数の平均値、標準偏差、サンプル数の推移である。それぞれ、後述する賃金、労働時間、所得の推計で用いたプール回帰モデル、変量効果モデル、固定効果モデル、ヘックマンでの各変数の推移である。

表 21：記述統計

表 22：各変数の平均値・標準偏差・サンプル数の推移

表 23 は、賃金、労働時間、収入の推計結果である。それぞれプール回帰、変量効果モデル、固定効果モデルで推計している。プールか変量効果のどちらを選択すべきか検定する Breusch and Pagan Lagrangian multiplier test for random effects では変量効果モデルが支持され、さらに、変量効果モデルと固定効果モデルのどちらを利用すべきか検定するハウスマン検定では固定効果モデルが支持された、以下、固定効果モデルの結果について述べる。賃金については、フルタイムと比較してパートタイム、派遣・嘱託が有意に低下している。仕事の内容については、専門的・技術的仕事に対する相対的效果であるが、事務、営業の賃金が有意に低下している。企業規模では大企業の賃金が有意に高まっている。年齢が 60 歳以上で有意に賃金が低下、一年以内の退職経験があると賃金が有意に低下していた。労働時間に関しては、パート、派遣、自営がフルタイムと比較して有意に少なく、企業規模が大きいと有意に増えている。リーマンショック以降の 2009 年と 2010 年で有意に低下している。健康状態が良いと有意に増えている。収入に関しては賃金と同様な傾向であった。

表 23：賃金・労働時間・収入推計結果

表 24 は雇用選択モデルである固定効果ロジットモデルの推計結果である。賃金・労働時間・収入の予測に定式化 a17 を利用した結果である。パネル A は賃金・労働時間・収入の予測のプール回帰による予測を利用した結果、パネル B は同変更効果モデルの予測を利用した推計結果、パネル C は同固定効果モデルの予測を利用した推計結果、パネル E は同ヘックマンの予測を利用した推計結果である。表 25 は各推計における限界効果である。ここではパネル C の固定効果モデルの予測を利用した限界効果について見る。賃金、労働時間、

収入共に正で有意であり、基本的にインカムが高まる雇用形態を選択する傾向がある。1年以内に退職経験があるとパートタイム、派遣・嘱託、自営、失業の確率が上昇する。6大疾病診断ありは派遣・嘱託、失業の確率が上昇し、6大疾病入院ありは自営、失業の確率が上昇する。介護ありはパートタイム、自営、失業の確率が上昇する。貯蓄がありはパートタイム、派遣・嘱託、自営の選択確率が有意で低下する。失業は預貯金額が多いグループで有意である。表26は各推計に対する限界代替率である。パネルCの固定効果モデルを利用した場合の推計結果を見ると、労働時間1時間の増加に対して、年金額を4200円諦めてもよいという結果であった。また、収入1万円に対しては年金額もほぼ1万円諦めてもよいとする結果であった。

表24：雇用選択モデル・固定効果ロジットモデル推計結果(定式化a17)

表25：雇用選択モデル・固定効果ロジットモデル限界効果(定式化a17)

表26：固定効果ロジットモデル限界代替率推計結果(定式化a17)

表25は定式化a18における固定効果ロジットモデルの推計結果である。表26は同限界効果、表27は限界代替率である、これらの結果は、それぞれ、表24、表25、表26と同様な結果である。

表27：雇用選択モデル・固定効果ロジットモデル推計結果(定式化a17)

表28：雇用選択モデル・固定効果ロジットモデル限界効果(定式化a17)

表29：固定効果ロジットモデル限界代替率推計結果(定式化a17)

## 6. 結論と課題

本稿は、『中高年縦断調査』を利用して、男性会社員を対象に、どのような要因が退職前後の雇用形態の選択および退職行動を決めているかを分析した。雇用形態としては、フルタイム、パートタイム、派遣・嘱託、自営、無業である。本稿では現実に選択された雇用形態だけでなく、現実には選択されなかった雇用形態における賃金、労働時間、収入、在職老齢年金を考慮した年金受給額を分析に取り入れている点が特徴である。その結果、既婚者、扶養する子供がいる家計、預貯金がある家計、大学・大学院卒がフルタイムを継続する傾向があった。一年以内に退職する経験があると、無業、パートタイム、派遣・嘱託、自営を選択する傾向があり、フルタイムでの再就職は難しいことが示唆される。

6大疾病の診断があると、派遣・嘱託と無業の選択確率が上昇し、6大疾病での入院があると自営、無業の選択確率が上昇した。親族を介護する状況では、パートタイムや自営、無業が選択される傾向があった。賃金、労働時間、収入のそれぞれの増加を年金給付額に換算した限界代替率をみると年金額の減少を非常に嫌がる就業選択となっているとは言えなかった。

2004年の年金制度改正でマクロ経済スライドにより年金額が実質的に削減されることになった。本稿の結論から示唆されることは、家計は年金額を削減されると、賃金率、労働時間、収入に換算して削減された分に相当する労働収入が得られるようである。

そのため、財政健全化のためにさらなる年金額の減額を検討する際には、減額を補えるような雇用機会を生み出す政策を同時に検討することが重要だと思われる。

#### 参考文献

- 大竹文雄・山鹿久木(2003)「在職老齢年金制度と男性高齢者の労働供給」国立社会保障・人口問題研究所編『選択の時代の社会保障』第2章.
- 小川浩(1997)「年金・雇用保険改正と男性高齢者の就業行動の変化」『日本労働研究雑誌』461, 52-64.
- 清家篤(1993)『高齢者就業の経済学』東洋経済新聞社.
- 樋口美雄・山本勲(2002),「わが国男性高齢者の労働供給メカニズム—年金・賃金制度の効果分析と高齢者就業の将来像—」『金融研究』(日本銀行金融研究所), 2002.10, p31-78.
- 樋口美雄・黒澤昌子, 石井加代子・松浦寿幸(2006),「年金制度改正が男性高齢者の労働供給に与える影響の分析」RIETI Discussion Paper Series 06-J-033.
- 梶谷真也(2011),「在職老齢年金と定年退職者の再就職行動—定年退職前後の職種変化に注目して—」『日本経済研究』64, p56-76.



表1：中高年縦断調査の概要

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回調査	50～59歳	40,877	34,240	83.8%
第2回調査	51～60歳	35,007	32,285	92.2%
第3回調査	52～61歳	32,195	30,730	95.4%
第4回調査	53～62歳	30,773	29,605	96.2%
第5回調査	54～63歳	29,548	28,736	97.3%
第6回調査	55～64歳	28,554	26,220	91.8%

表3：データスクリーニング前後のサンプル

## スクリーニング前全データ数

雇用形態	2005	2006	2007	2008	2009	2010	合計
フルタイム	10,577	9,974	9,178	8,386	7,425	6,613	52,153
パートタイム	4,025	4,203	4,174	4,257	4,154	4,203	25,016
派遣・嘱託	951	1,072	1,409	1,667	1,859	1,974	8,932
自営	2,999	2,948	2,986	3,041	3,051	2,983	18,008
その他	1,845	1,871	1,809	1,762	1,681	1,684	10,652
無業	4,690	4,997	5,456	5,958	6,899	7,625	35,625
データなし	70	92	145	86	88	75	556
合計	25,157	25,157	25,157	25,157	25,157	25,157	150,942

## スクリーニング後データ数

雇用形態	2005	2006	2007	2008	2009	2010	合計
フルタイム	6,953	6,543	6,033	5,524	4,889	4,314	34,256
パートタイム	183	250	319	403	507	640	2,302
派遣・嘱託	347	478	755	953	1,112	1,235	4,880
自営	562	628	655	712	708	751	4,016
無業	430	576	713	883	1,259	1,535	5,396
合計	8,475	8,475	8,475	8,475	8,475	8,475	50,850

表4：賃金率・労働時間・収入推計の被説明変数

被説明変数	定義
賃金率	下記の所得を労働時間で除した値。
労働時間	週平均労働時間を月換算した数値。平均+10標準偏差を超えるデータは除外している。
所得	1か月間の(ボーナス抜き)所得。ただし、平均+10標準偏差を超えるデータは除外している。

表5：賃金率・労働時間・収入推計の説明変数

説明変数	定義
雇用形態	フルタイム、パートタイム、派遣・嘱託、無業を表すカテゴリー変数。 回帰分析では各カテゴリーをダミー変数にして利用。
仕事内容	専門、管理、営業、サービス、保安、農林水産、運輸通信、生産、その他を表すカテゴリー変数。 回帰分析では各カテゴリーをダミー変数にして利用。
企業規模	5-29人、30-99人、100-299人、300-499人、500-999人、1000-4999人、5000人以上、政府を表すカテゴリー変数。回帰分析では各カテゴリーをダミー変数にして利用。
学歴	中学卒、高校卒、短大・高専・専門、大学・大学院卒を表すカテゴリー変数。 回帰分析では各カテゴリーをダミー変数にして利用。
年齢	歳
地域別失業率	都道府県別の失業率。『労働力調査参考資料』の「第6表 都道府県別完全失業率(モデル推計値)」を利用。
地域別インフレ率	都道府県別(実際には県庁所在地別)のフツ化上昇率。『平成22年基準消費者物価指数』の年平均を利用
既婚	配偶者がいれば1、そうでなければ0であるダミー変数
最近1年退職	最近1年以内に会社を辞めた経験があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
扶養子供数	25歳以下の収入のない同居している子供の数。
借入金あり	借入金があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
預貯金あり	預貯金があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
借入金250万円以上	250万円以上の借入金額があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
預貯金250万円以上	250万円以上の預貯金があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
借入金500万円以上	500万円以上の借入金額があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
預貯金500万円以上	500万円以上の預貯金があれば1、そうでなければ0であるダミー変数。
親族介護	親族の介護をしていれば1、そうでなければ0であるダミー変数。ヘックマンの第一段階のみ利用
年ダミー	年を表すダミー変数

表6：記述統計

		N	平均	標準偏差	最小値	最大値
	賃金率	44,888	2,247.55	(3541)	0.0	49,759.8
	労働時間	50,215	172.00	(76.013)	0.0	586.6
	収入	45,448	41.52	(64.572)	0.0	810.0
雇用形態	パートタイム	50,850	0.05	(0.208)	0.0	1.0
	派遣・嘱託	50,850	0.10	(0.295)	0.0	1.0
	自営	50,850	0.08	(0.270)	0.0	1.0
	無業	50,850	0.11	(0.308)	0.0	1.0
仕事内容	管理	50,565	0.17	(0.378)	0.0	1.0
	事務	50,565	0.08	(0.277)	0.0	1.0
	営業	50,565	0.07	(0.250)	0.0	1.0
	サービス	50,565	0.06	(0.244)	0.0	1.0
	保安	50,565	0.02	(0.156)	0.0	1.0
	農林水産	50,565	0.02	(0.133)	0.0	1.0
	運輸通信	50,565	0.07	(0.255)	0.0	1.0
	生産	50,565	0.13	(0.335)	0.0	1.0
	その他	50,565	0.04	(0.191)	0.0	1.0
	無業	50,565	0.11	(0.309)	0.0	1.0
	企業規模	5-29人	44,840	0.20	(0.401)	0.0
30-99人		44,840	0.16	(0.362)	0.0	1.0
100-299人		44,840	0.14	(0.346)	0.0	1.0
300-499人		44,840	0.06	(0.239)	0.0	1.0
500-999人		44,840	0.07	(0.248)	0.0	1.0
1000-4999人		44,840	0.11	(0.310)	0.0	1.0
5000人以上		44,840	0.09	(0.283)	0.0	1.0
政府		44,840	0.07	(0.248)	0.0	1.0
学歴	高校卒	50,304	0.49	(0.500)	0.0	1.0
	短大・高専・専門	50,304	0.08	(0.266)	0.0	1.0
	大学・大学院卒	50,304	0.29	(0.454)	0.0	1.0
	年齢	50,850	57.16	(3.229)	50.0	64.0
	地域別失業率	50,850	4.25	(0.950)	2.2	7.9
	地域別インフレ率	50,850	-0.16	(0.903)	-2.4	2.4
	既婚	50,814	0.90	(0.305)	0.0	1.0
	最近1年退職	49,885	0.08	(0.271)	0.0	1.0
	扶養子供数	50,772	0.29	(0.642)	0.0	6.0
	借入金あり	50,286	0.46	(0.498)	0.0	1.0
	借入金	47,765	4.55	(11.291)	0.0	240.0
	預貯金あり	49,256	0.79	(0.411)	0.0	1.0
	預貯金	46,615	9.63	(14.714)	0.0	190.0
	親族介護	48,672	0.08	(0.278)	0.0	1.0
健康状態	健康良い	50,484	0.03	(0.168)	0.0	1.0
	健康比較的良い	50,484	0.14	(0.349)	0.0	1.0
	健康比較的悪い	50,484	0.42	(0.494)	0.0	1.0
	健康悪い	50,484	0.33	(0.472)	0.0	1.0
	健康かなり悪い	50,484	0.06	(0.246)	0.0	1.0
活動	趣味	49,028	0.62	(0.484)	0.0	1.0
	スポーツ	49,015	0.52	(0.500)	0.0	1.0
	地域活動	49,052	0.34	(0.472)	0.0	1.0
	文化	48,968	0.03	(0.183)	0.0	1.0
	高齢者支援	48,979	0.04	(0.205)	0.0	1.0

表7：プール回帰モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果

回帰モデル 被説明変数 データ	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	
	賃金率	賃金率	労働時間	労働時間	収入	収入	
	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	
	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star	
雇用形態	パートタイム	-959.33 ***	-815.37 ***	-55.11 ***	-52.50 ***	-26.93 ***	-23.63 ***
		(58.05)	(62.59)	(1.25)	(1.34)	(0.82)	(0.86)
	派遣・嘱託	-881.97 ***	-797.84 ***	-17.90 ***	-16.72 ***	-19.44 ***	-17.34 ***
	(51.34)	(53.25)	(0.73)	(0.79)	(0.94)	(0.96)	
	自営	521.44 ***	500.88 ***	0.83	0.85	7.83 ***	6.93 ***
	(105.27)	(115.74)	(1.51)	(1.67)	(2.03)	(2.25)	
仕事内容	管理	495.17 ***	470.02 ***	-0.14	0.19	9.18 ***	8.78 ***
		(63.25)	(65.62)	(0.65)	(0.68)	(1.15)	(1.19)
	事務	-195.63 ***	-231.58 ***	-12.23 ***	-12.19 ***	-5.98 ***	-6.48 ***
		(71.79)	(71.23)	(0.68)	(0.71)	(1.27)	(1.27)
	営業	-552.34 ***	-584.47 ***	10.43 ***	9.66 ***	-8.10 ***	-8.80 ***
		(67.55)	(68.65)	(0.98)	(1.04)	(1.29)	(1.30)
	サービス	-542.34 ***	-554.51 ***	5.18 ***	4.99 ***	-9.93 ***	-10.09 ***
		(79.27)	(78.66)	(1.11)	(1.19)	(1.45)	(1.47)
	保安	-471.57 ***	-397.07 ***	0.49	-0.72	-9.31 ***	-8.43 ***
		(93.76)	(100.75)	(1.45)	(1.56)	(1.64)	(1.75)
農林水産	-652.68 ***	-594.27 ***	-4.96 **	-3.31	-12.75 ***	-10.82 ***	
	(130.60)	(139.86)	(2.47)	(2.59)	(2.45)	(2.65)	
運輸通信	-691.37 ***	-651.29 ***	10.95 ***	10.41 ***	-12.00 ***	-11.21 ***	
	(64.63)	(65.90)	(1.10)	(1.16)	(1.20)	(1.23)	
生産	-463.39 ***	-431.78 ***	-3.71 ***	-4.34 ***	-9.45 ***	-8.90 ***	
	(57.17)	(58.99)	(0.68)	(0.72)	(1.02)	(1.05)	
その他	-209.22 **	-144.96	-9.27 ***	-10.76 ***	-7.38 ***	-6.60 ***	
	(102.63)	(111.24)	(1.30)	(1.40)	(1.64)	(1.76)	
企業規模	5-29人	267.58 ***	214.34 **	10.70 ***	11.17 ***	7.54 ***	6.21 ***
		(88.68)	(96.17)	(1.20)	(1.31)	(1.76)	(1.94)
	30-99人	315.91 ***	285.93 ***	9.14 ***	10.11 ***	8.10 ***	7.15 ***
		(93.53)	(101.26)	(1.23)	(1.33)	(1.85)	(2.03)
	100-299人	370.22 ***	309.31 ***	5.40 ***	6.55 ***	8.64 ***	7.18 ***
		(95.28)	(102.27)	(1.24)	(1.34)	(1.86)	(2.03)
	300-499人	577.46 ***	452.44 ***	2.75 **	4.55 ***	12.06 ***	9.41 ***
		(117.40)	(122.23)	(1.36)	(1.46)	(2.21)	(2.33)
500-999人	611.76 ***	524.37 ***	-0.98	0.41	11.83 ***	9.67 ***	
	(115.52)	(122.23)	(1.35)	(1.45)	(2.17)	(2.32)	
1000-4999人	584.26 ***	499.49 ***	0.11	1.84	11.50 ***	9.55 ***	
	(101.50)	(108.44)	(1.24)	(1.34)	(1.95)	(2.12)	
5000人以上	826.88 ***	755.10 ***	-2.62 **	-0.93	15.85 ***	14.05 ***	
	(106.71)	(115.47)	(1.28)	(1.39)	(2.04)	(2.23)	
政府	472.48 ***	391.26 ***	-5.27 ***	-4.42 ***	8.59 ***	6.57 ***	
	(114.22)	(123.07)	(1.33)	(1.43)	(2.14)	(2.34)	
学歴	高校卒	219.81 ***	173.80 ***	-3.76 ***	-3.90 ***	2.96 ***	1.94 **
		(49.41)	(51.34)	(0.74)	(0.79)	(0.90)	(0.95)
	短大・高専・専門	243.42 ***	133.74 *	-0.99	-0.10	3.09 **	1.22
	(80.16)	(80.52)	(1.05)	(1.11)	(1.43)	(1.46)	
大学・大学院卒	787.58 ***	678.96 ***	-2.46 ***	-1.58 *	12.75 ***	10.61 ***	
	(62.20)	(64.57)	(0.83)	(0.91)	(1.10)	(1.15)	

表7：プール回帰モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果（続き）

回帰モデル 被説明変数 データ	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	
	賃金率 雇用者のみ	賃金率 雇用者のみ	労働時間 雇用者のみ	労働時間 雇用者のみ	収入 雇用者のみ	収入 雇用者のみ	
	b/se .star	b/se .star	b/se .star	b/se .star	b/se .star	b/se .star	
個人属性	年齢	6.33 (6.78)	8.95 (7.14)	-2.38 *** (0.09)	-2.03 *** (0.10)	-0.41 *** (0.12)	-0.26 ** (0.13)
	地域別失業率	-51.55 ** (21.40)	-37.81 * (21.76)	0.76 *** (0.28)	0.35 (0.30)	-1.08 *** (0.39)	-0.93 ** (0.39)
	地域別インフレ率	-43.09 (52.47)	-5.96 (53.82)	-1.23 ** (0.61)	-1.06 (0.64)	-0.73 (0.97)	0.23 (0.99)
	既婚	179.36 *** (59.68)	103.33 * (60.56)	4.57 *** (0.78)	3.85 *** (0.82)	4.38 *** (1.08)	2.64 ** (1.10)
	最近1年退職		-354.95 *** (71.23)		-9.69 *** (1.33)		-10.86 *** (0.78)
	扶養子供数		48.37 (32.66)		1.33 *** (0.39)		1.57 ** (0.61)
	借入金あり						
預貯金あり							
借入金250万円以上あり		415.02 *** (43.19)		4.36 *** (0.51)		9.11 *** (0.79)	
預貯金250万円以上あり		402.56 *** (40.38)		-5.84 *** (0.53)		6.61 *** (0.76)	
借入金500万円以上あり							
預貯金500万円以上あり							
2005年ダミー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
2006年ダミー	206.07 *** (62.72)	228.26 *** (64.28)	1.18 (0.83)	0.93 (0.88)	3.60 *** (1.11)	3.81 *** (1.14)	
2007年ダミー	-30.02 (56.55)	16.55 (57.86)	3.72 *** (0.80)	3.36 *** (0.86)	1.03 (1.00)	1.55 (1.01)	
2008年ダミー	40.97 (109.83)	32.08 (111.48)	4.67 *** (1.32)	4.26 *** (1.39)	2.64 (2.02)	2.09 (2.04)	
2009年ダミー	44.39 (81.99)	112.58 (83.23)	-2.02 ** (0.98)	-1.53 (1.05)	2.84 * (1.49)	4.57 *** (1.52)	
2010年ダミー	612.98 *** (87.47)	640.72 *** (88.99)	-2.25 ** (0.92)	-1.96 ** (0.97)	13.70 *** (1.60)	14.28 *** (1.62)	
定数	1,594.16 *** (388.38)	1,119.35 *** (405.63)	323.16 *** (5.25)	306.55 *** (5.82)	59.21 *** (7.13)	45.85 *** (7.44)	
サンプル数	38,554	34,941	43,658	38,413	38,989	35,308	
F-値	60.59	55.43	197.72	163.10	134.01	113.83	
p-値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
決定係数	0.044	0.051	0.139	0.147	0.053	0.062	

表 8 : プール回帰モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果(無業含む)

回帰モデル	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	
被説明変数	賃金率	賃金率	労働時間	労働時間	収入	収入	
データ	無業含む	無業含む	無業含む	無業含む	無業含む	無業含む	
	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	
雇用形態	パートタイム	-949.39 *** (57.05)	-832.87 *** (61.01)	-55.90 *** (1.24)	-53.50 *** (1.33)	-26.86 *** (0.80)	-24.25 *** (0.84)
	派遣・嘱託	-867.38 *** (50.35)	-803.00 *** (51.92)	-18.76 *** (0.72)	-17.71 *** (0.77)	-19.31 *** (0.92)	-17.71 *** (0.94)
	自営	530.06 *** (105.36)	511.32 *** (115.84)	0.65 (1.51)	0.69 (1.67)	7.95 *** (2.03)	7.10 *** (2.25)
	無業	-2,396.4 *** (87.2)	-2,311.0 *** (96.2)	-187.8 *** (1.2)	-182.6 *** (1.3)	-43.5 *** (1.7)	-40.9 *** (1.9)
仕事内容	管理	508.51 *** (63.13)	486.17 *** (65.53)	-0.32 (0.65)	0.01 (0.68)	9.39 *** (1.15)	9.04 *** (1.19)
	事務	-188.34 *** (71.72)	-224.64 *** (71.19)	-12.36 *** (0.68)	-12.30 *** (0.71)	-5.88 *** (1.27)	-6.38 *** (1.27)
	営業	-549.56 *** (67.51)	-580.58 *** (68.62)	10.35 *** (0.98)	9.66 *** (1.04)	-8.08 *** (1.29)	-8.73 *** (1.30)
	サービス	-553.56 *** (79.12)	-568.69 *** (78.51)	5.12 *** (1.11)	5.03 *** (1.19)	-10.13 *** (1.45)	-10.32 *** (1.47)
	保安	-485.84 *** (93.53)	-414.53 *** (100.51)	0.41 (1.45)	-0.70 (1.56)	-9.56 *** (1.64)	-8.73 *** (1.74)
	農林水産	-661.03 *** (130.49)	-608.96 *** (139.73)	-5.29 ** (2.47)	-3.70 (2.59)	-12.93 *** (2.45)	-11.18 *** (2.65)
	運輸通信	-719.37 *** (64.09)	-687.40 *** (65.26)	10.88 *** (1.10)	10.51 *** (1.15)	-12.48 *** (1.19)	-11.81 *** (1.22)
	生産	-492.51 *** (56.67)	-463.76 *** (58.43)	-3.69 *** (0.67)	-4.24 *** (0.71)	-9.93 *** (1.01)	-9.42 *** (1.04)
	その他	-222.57 ** (102.51)	-164.30 (111.13)	-9.36 *** (1.30)	-10.84 *** (1.40)	-7.62 *** (1.64)	-6.96 *** (1.76)
企業規模	5-29人	271.95 *** (88.74)	222.87 ** (96.22)	10.76 *** (1.20)	11.23 *** (1.31)	7.63 *** (1.77)	6.40 *** (1.94)
	30-99人	324.71 *** (93.55)	300.45 *** (101.27)	9.22 *** (1.23)	10.16 *** (1.33)	8.26 *** (1.85)	7.44 *** (2.03)
	100-299人	379.17 *** (95.23)	326.03 *** (102.18)	5.52 *** (1.24)	6.64 *** (1.34)	8.81 *** (1.86)	7.52 *** (2.03)
	300-499人	588.71 *** (117.37)	475.04 *** (122.12)	2.88 ** (1.36)	4.60 *** (1.46)	12.27 *** (2.21)	9.85 *** (2.33)
	500-999人	621.90 *** (115.49)	545.78 *** (122.22)	-0.80 (1.34)	0.49 (1.45)	12.03 *** (2.17)	10.10 *** (2.32)
	1000-4999人	596.88 *** (101.41)	524.75 *** (108.28)	0.28 (1.24)	1.89 (1.34)	11.75 *** (1.95)	10.04 *** (2.11)
	5000人以上	835.62 *** (106.50)	778.87 *** (115.15)	-2.43 * (1.28)	-0.89 (1.39)	16.03 *** (2.03)	14.52 *** (2.23)
	政府	491.90 *** (113.92)	424.79 *** (122.68)	-5.02 *** (1.32)	-4.31 *** (1.42)	8.95 *** (2.13)	7.21 *** (2.33)
学歴	高校卒	168.06 *** (40.66)	122.60 *** (43.26)	-3.18 *** (0.62)	-3.30 *** (0.68)	2.23 *** (0.75)	1.21 (0.80)
	短大・高専・専門	181.09 ** (70.68)	79.46 (71.75)	-0.68 (0.93)	0.10 (0.99)	2.20 * (1.26)	0.42 (1.30)
	大学・大学院卒	673.30 *** (52.40)	575.83 *** (55.46)	-1.97 *** (0.71)	-1.22 (0.78)	10.96 *** (0.93)	9.00 *** (0.99)

表8：プール回帰モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果(無業含む) (続き)

回帰モデル 被説明変数 データ	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	プール回帰	
	賃金率 無業含む	賃金率 無業含む	労働時間 無業含む	労働時間 無業含む	収入 無業含む	収入 無業含む	
	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	
個人属性	年齢	3.36 (6.07)	5.78 (6.46)	-2.13 *** (0.08)	-1.85 *** (0.09)	-0.41 *** (0.11)	-0.29 ** (0.12)
	地域別失業率	-46.75 ** (19.12)	-35.45 * (19.77)	0.71 *** (0.26)	0.34 (0.28)	-0.97 *** (0.35)	-0.86 ** (0.36)
	地域別インフレ率	-40.01 (44.80)	-10.27 (46.28)	-1.04 * (0.53)	-0.89 (0.56)	-0.68 (0.83)	0.10 (0.85)
	既婚	130.40 *** (46.59)	75.72 (49.15)	4.23 *** (0.63)	3.69 *** (0.68)	3.37 *** (0.84)	2.14 ** (0.89)
	最近1年退職		-208.90 *** (41.27)		-6.66 *** (0.80)		-6.56 *** (0.47)
	扶養子供数		48.33 (31.45)		1.46 *** (0.37)		1.56 *** (0.59)
	借入金あり						
	預貯金あり						
	借入金250万円以上あり		387.53 *** (40.61)		4.25 *** (0.48)		8.56 *** (0.74)
	預貯金250万円以上あり		353.70 *** (36.05)		-5.21 *** (0.48)		5.82 *** (0.68)
借入金500万円以上あり							
預貯金500万円以上あり							
2006年ダミー	197.03 *** (57.55)	233.87 *** (60.68)	0.87 (0.77)	0.24 (0.84)	3.44 *** (1.02)	3.91 *** (1.07)	
2007年ダミー	-17.54 (51.92)	41.39 (54.98)	3.18 *** (0.74)	2.44 *** (0.82)	1.13 (0.92)	1.88 * (0.96)	
2008年ダミー	58.92 (95.60)	69.88 (98.68)	3.91 *** (1.17)	3.10 ** (1.25)	2.78 (1.76)	2.62 (1.81)	
2009年ダミー	64.26 (71.89)	141.45 * (75.06)	-1.80 ** (0.88)	-1.78 * (0.97)	3.03 ** (1.31)	4.83 *** (1.36)	
2010年ダミー	525.75 *** (76.48)	570.62 *** (80.40)	-1.61 * (0.82)	-1.85 ** (0.90)	11.91 *** (1.39)	12.77 *** (1.46)	
定数	1,853.96 *** (344.82)	1,395.50 *** (364.85)	309.44 *** (4.73)	295.97 *** (5.30)	60.67 *** (6.35)	48.61 *** (6.70)	
サンプル数	43,891	39,256	48,995	42,728	44,326	39,623	
F-値	641.2	520.7	23,718.3	18,132.1	706.9	581.5	
p-値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
決定係数	0.096	0.099	0.674	0.664	0.106	0.110	

表9：変量効果モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果

回帰モデル 被説明変数 データ	変量効果		変量効果		変量効果		
	賃金率	賃金率	労働時間	労働時間	収入	収入	
	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	雇用者のみ	
	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star	
雇用形態	パートタイム	-952.77 ***	-826.61 ***	-50.00 ***	-47.71 ***	-26.44 ***	-23.37 ***
		(94.40)	(100.54)	(1.10)	(1.18)	(1.69)	(1.80)
	派遣・嘱託	-835.61 ***	-764.56 ***	-17.36 ***	-15.81 ***	-18.90 ***	-16.89 ***
	(66.73)	(70.81)	(0.75)	(0.81)	(1.20)	(1.27)	
	自営	363.75 ***	364.59 ***	-2.28 *	-2.88 **	4.00 **	3.24
	(104.77)	(115.31)	(1.30)	(1.45)	(1.87)	(2.05)	
仕事内容	管理	392.43 ***	367.56 ***	1.09	1.19	8.06 ***	7.66 ***
		(62.94)	(66.22)	(0.75)	(0.80)	(1.13)	(1.19)
	事務	-178.17 **	-211.25 **	-5.78 ***	-5.92 ***	-4.77 ***	-5.18 ***
		(79.27)	(82.94)	(0.96)	(1.01)	(1.42)	(1.49)
	営業	-446.22 ***	-471.05 ***	5.76 ***	5.25 ***	-6.43 ***	-7.11 ***
		(88.05)	(93.44)	(1.10)	(1.17)	(1.58)	(1.67)
	サービス	-448.09 ***	-446.96 ***	1.23	1.33	-8.27 ***	-8.34 ***
		(86.19)	(90.98)	(1.00)	(1.06)	(1.54)	(1.63)
	保安	-385.34 ***	-335.40 **	0.16	-0.44	-7.07 ***	-6.61 ***
		(130.88)	(138.07)	(1.58)	(1.67)	(2.35)	(2.48)
農林水産	-613.33 ***	-575.90 ***	-10.59 ***	-8.62 ***	-12.30 ***	-10.59 ***	
	(167.62)	(177.29)	(2.00)	(2.11)	(2.99)	(3.16)	
運輸通信	-571.55 ***	-539.66 ***	6.66 ***	7.14 ***	-10.08 ***	-9.55 ***	
	(89.46)	(95.12)	(1.13)	(1.19)	(1.60)	(1.70)	
生産	-386.61 ***	-351.53 ***	-1.65 *	-1.90 **	-7.90 ***	-7.29 ***	
	(71.08)	(74.99)	(0.85)	(0.90)	(1.27)	(1.34)	
その他	-175.11 *	-120.38	-7.27 ***	-8.43 ***	-6.11 ***	-5.48 ***	
	(101.43)	(106.72)	(1.11)	(1.19)	(1.82)	(1.92)	
企業規模	5-29人	220.44 **	192.53 *	8.24 ***	7.53 ***	5.44 ***	4.39 **
		(92.87)	(99.93)	(1.12)	(1.21)	(1.66)	(1.78)
	30-99人	285.16 ***	272.91 **	8.06 ***	7.32 ***	6.57 ***	5.79 ***
		(100.09)	(107.62)	(1.22)	(1.31)	(1.79)	(1.92)
	100-299人	314.63 ***	256.85 **	6.93 ***	6.27 ***	6.89 ***	5.41 ***
		(102.69)	(110.46)	(1.26)	(1.36)	(1.83)	(1.97)
	300-499人	499.31 ***	388.66 ***	5.78 ***	4.95 ***	9.79 ***	7.26 ***
		(118.64)	(126.48)	(1.43)	(1.53)	(2.12)	(2.26)
500-999人	528.57 ***	450.25 ***	3.49 **	3.04 **	9.66 ***	7.52 ***	
	(117.57)	(125.45)	(1.43)	(1.53)	(2.10)	(2.24)	
1000-4999人	534.00 ***	470.51 ***	4.28 ***	3.55 **	9.96 ***	8.19 ***	
	(107.47)	(115.14)	(1.33)	(1.42)	(1.92)	(2.06)	
5000人以上	721.97 ***	656.15 ***	3.56 **	2.92 *	13.83 ***	12.09 ***	
	(112.95)	(121.19)	(1.42)	(1.52)	(2.01)	(2.16)	
政府	474.71 ***	422.77 ***	1.74	0.13	8.09 ***	6.48 ***	
	(120.55)	(128.64)	(1.49)	(1.59)	(2.15)	(2.30)	
学歴	高校卒	263.45 ***	226.76 ***	-5.42 ***	-5.09 ***	3.46 ***	2.67 *
		(74.10)	(80.66)	(1.20)	(1.24)	(1.31)	(1.43)
	短大・高専・専門	287.48 ***	206.88 *	-2.64	-1.18	3.65 *	2.31
	(107.06)	(116.25)	(1.76)	(1.82)	(1.90)	(2.06)	
大学・大学院卒	850.86 ***	770.51 ***	-4.85 ***	-3.45 **	13.45 ***	11.98 ***	
	(82.70)	(90.82)	(1.32)	(1.39)	(1.47)	(1.61)	



表9：変量効果モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果（続き）

変量効果 被説明変数 データ	賃金率		労働時間		収入	
	賃金率 雇用者のみ	賃金率 雇用者のみ	労働時間 雇用者のみ	労働時間 雇用者のみ	収入 雇用者のみ	収入 雇用者のみ
	b/se	b/se	b/se	b/se	b/se	b/se
年齢	4.83 (8.99)	6.81 (10.10)	-2.43 *** (0.15)	-2.26 *** (0.15)	-0.44 *** (0.16)	-0.33 * (0.18)
地域別失業率	-48.66 * (27.32)	-44.01 (29.37)	0.43 (0.40)	0.24 (0.42)	-1.02 ** (0.49)	-0.99 * (0.52)
地域別インフレ率	-28.05 (48.62)	-3.36 (49.76)	-1.13 ** (0.48)	-0.79 (0.51)	-0.52 (0.88)	0.25 (0.90)
既婚	221.41 *** (79.83)	152.93 * (86.45)	3.59 *** (1.20)	3.61 *** (1.26)	5.00 *** (1.42)	3.61 ** (1.54)
最近1年退職		-301.68 *** (91.46)		-9.24 *** (0.96)		-9.97 *** (1.64)
扶養子供数		32.26 (35.77)		0.03 (0.44)		0.97 (0.64)
借入金あり						
預貯金あり						
借入金250万円以上あり		387.14 *** (48.31)		3.87 *** (0.61)		8.28 *** (0.86)
預貯金250万円以上あり		327.83 *** (47.92)		-3.83 *** (0.57)		5.37 *** (0.86)
借入金500万円以上あり						
預貯金500万円以上あり						
2006年ダミー	200.60 *** (62.13)	217.72 *** (64.18)	1.20 * (0.64)	0.89 (0.68)	3.57 *** (1.12)	3.72 *** (1.16)
2007年ダミー	-32.99 (62.87)	3.02 (65.24)	3.58 *** (0.69)	3.07 *** (0.73)	1.04 (1.14)	1.39 (1.18)
2008年ダミー	31.24 (106.21)	28.52 (109.25)	4.47 *** (1.09)	3.81 *** (1.16)	2.58 (1.92)	2.08 (1.97)
2009年ダミー	69.78 (81.60)	124.58 (84.60)	-1.46 (0.93)	-0.99 (0.98)	3.32 ** (1.47)	4.76 *** (1.52)
2010年ダミー	619.39 *** (76.50)	632.15 *** (79.85)	-1.85 * (0.98)	-1.57 (1.02)	13.81 *** (1.38)	14.08 *** (1.44)
定数	1,624.08 *** (526.40)	1,260.64 ** (587.83)	328.07 *** (8.47)	320.61 *** (8.93)	60.62 *** (9.35)	50.60 *** (10.43)
サンプル数	38,554	34,941	43,658	38,413	38,989	35,308
sigma_u	1,433	1,615	31	31	25	28
sigma_e	3,259	3,185	34	33	59	58
rho	0.16	0.20	0.46	0.47	0.15	0.19

表10：固定効果モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果

回帰モデル 被説明変数 データ		固定効果 賃金率 雇用者のみ	固定効果 賃金率 雇用者のみ	固定効果 労働時間 雇用者のみ	固定効果 労働時間 雇用者のみ	固定効果 収入 雇用者のみ	固定効果 収入 雇用者のみ
		b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star
雇用形態	パートタイム	-921.63 *** (127.06)	-810.90 *** (135.65)	-46.50 *** (1.24)	-44.09 *** (1.36)	-24.48 *** (2.29)	-21.87 *** (2.45)
	派遣・嘱託	-723.02 *** (84.20)	-691.37 *** (89.65)	-17.04 *** (0.82)	-15.52 *** (0.90)	-17.16 *** (1.52)	-15.82 *** (1.62)
	自営	-288.39 * (171.87)	-183.37 (200.11)	-6.85 *** (1.63)	-9.83 *** (1.94)	-12.68 *** (3.08)	-12.45 *** (3.59)
仕事内容	管理	101.14 (91.48)	118.97 (95.35)	2.37 *** (0.88)	2.63 *** (0.95)	4.73 *** (1.66)	4.90 *** (1.73)
	事務	-187.74 (117.14)	-198.28 (120.92)	-0.84 (1.13)	-0.70 (1.21)	-1.44 (2.12)	-1.96 (2.19)
	営業	-59.26 (143.06)	-100.33 (150.20)	1.15 (1.37)	0.55 (1.48)	-0.29 (2.59)	-1.33 (2.72)
	サービス	-81.81 (118.79)	-110.65 (124.93)	-1.48 (1.14)	-1.55 (1.24)	-1.42 (2.14)	-2.27 (2.26)
	保安	6.05 (192.29)	-15.97 (201.63)	0.23 (1.86)	-0.11 (2.01)	2.57 (3.48)	1.28 (3.65)
	農林水産	-359.05 (255.37)	-374.32 (269.95)	-10.08 *** (2.39)	-6.39 ** (2.59)	-6.97 (4.58)	-4.83 (4.84)
	運輸通信	52.79 (148.91)	8.64 (154.83)	1.57 (1.43)	2.43 (1.53)	0.19 (2.68)	-0.81 (2.79)
	生産	-100.59 (104.93)	-81.28 (109.75)	-0.29 (1.00)	-0.39 (1.08)	-2.39 (1.89)	-2.36 (1.98)
	その他	-5.87 (125.68)	-9.15 (132.50)	-6.50 *** (1.20)	-7.54 *** (1.31)	-1.50 (2.27)	-2.26 (2.39)
	企業規模	5-29人	139.20 (139.58)	115.87 (149.18)	7.47 *** (1.33)	5.73 *** (1.46)	-0.37 (2.50)
30-99人		267.40 * (154.96)	241.92 (165.95)	9.92 *** (1.48)	7.89 *** (1.63)	3.80 (2.78)	3.50 (2.98)
100-299人		136.11 (164.20)	58.64 (175.39)	12.67 *** (1.57)	10.97 *** (1.73)	2.70 (2.95)	1.56 (3.15)
300-499人		182.50 (182.25)	58.46 (193.29)	13.72 *** (1.75)	11.51 *** (1.91)	3.06 (3.28)	0.91 (3.48)
500-999人		203.49 (185.37)	145.56 (196.14)	13.44 *** (1.77)	11.87 *** (1.94)	3.79 (3.34)	2.27 (3.53)
1000-4999人		257.69 (176.50)	201.60 (186.89)	14.68 *** (1.69)	12.72 *** (1.85)	5.46 * (3.17)	4.14 (3.37)
5000人以上		245.76 (191.68)	179.80 (202.73)	16.19 *** (1.84)	14.42 *** (2.00)	7.93 ** (3.45)	6.31 * (3.65)
政府		499.09 *** (189.84)	425.93 ** (200.57)	13.34 *** (1.84)	10.72 *** (1.99)	9.28 *** (3.42)	7.92 ** (3.62)
学歴	高校卒						
	短大・高専・専門						
	大学・大学院卒						

表10：固定効果モデルによる賃金率・労働時間・収入の推計結果（続き）

回帰モデル 被説明変数 データ	固定効果 賃金率		固定効果 賃金率		固定効果 労働時間		固定効果 労働時間		固定効果 収入		固定効果 収入	
	雇用者のみ		雇用者のみ		雇用者のみ		雇用者のみ		雇用者のみ		雇用者のみ	
	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star	b/se	_star
個人属性	年齢	128.24 ***		129.69 ***		-2.50 ***		-2.40 ***		2.37 ***		2.34 ***
		(16.54)		(17.67)		(0.16)		(0.18)		(0.30)		(0.32)
	地域別失業率	-63.57		-85.78		-1.34 *		-1.45 *		-1.42		-1.75
		(75.89)		(78.92)		(0.73)		(0.78)		(1.37)		(1.43)
	地域別インフレ率	-8.15		0.14		-1.12 **		-0.78		-0.23		0.26
		(50.95)		(52.75)		(0.49)		(0.52)		(0.92)		(0.95)
	既婚	303.81		220.43		0.25		1.13		6.81		5.95
	(251.27)		(264.76)		(2.40)		(2.62)		(4.49)		(4.72)	
最近1年退職			-267.44 ***				-8.82 ***				-8.93 ***	
			(99.64)				(1.00)				(1.79)	
扶養子供数			-23.53				-0.82				-1.14	
			(53.77)				(0.53)				(0.97)	
借入金あり												
預貯金あり												
借入金250万円以上あり			290.85 ***				2.50 ***				5.09 ***	
			(77.45)				(0.77)				(1.40)	
預貯金250万円以上あり			74.83				-1.15 *				1.29	
			(69.65)				(0.69)				(1.26)	
借入金500万円以上あり												
預貯金500万円以上あり												
2006年ダミー	60.84		73.48		0.96		0.65		0.63		0.77	
	(68.16)		(71.06)		(0.67)		(0.72)		(1.23)		(1.29)	
2007年ダミー	-299.02 ***		-281.66 ***		2.95 ***		2.32 ***		-4.81 ***		-4.75 ***	
	(83.79)		(87.11)		(0.82)		(0.88)		(1.52)		(1.58)	
2008年ダミー	-367.30 ***		-368.57 ***		4.23 ***		3.46 ***		-6.15 ***		-6.61 ***	
	(128.21)		(132.57)		(1.22)		(1.30)		(2.32)		(2.40)	
2009年ダミー	-399.81 ***		-359.15 ***		0.27		0.50		-7.12 ***		-5.93 ***	
	(62.57)		(64.45)		(0.59)		(0.63)		(1.13)		(1.17)	
2010年ダミー												
定数	-4,615 ***		-4,647 ***		333 ***		329 ***		-84 ***		-82 ***	
	(820)		(888)		(8)		(9)		(15)		(16)	
サンプル数	38,554		34,941		43,658		38,413		38,989		35,308	
F値	8.68		7.60		128.36		100.33		12.69		11.45	
sigma_u	2,268		2,434		37		38		40		43	
sigma_e	3,259		3,185		34		33		59		58	
rho	0.33		0.37		0.55		0.56		0.32		0.36	

表 1 1 : ヘックマンによる賃金率・労働時間・収入の推計結果 (第 1 段階)

回帰モデル 被説明変数 データ		ヘックマン 賃金率 無業含む	ヘックマン 賃金率 無業含む	ヘックマン 労働時間 無業含む	ヘックマン 労働時間 無業含む	ヘックマン 収入 無業含む	ヘックマン 収入 無業含む
第1段階		b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star	b/se _star
雇用形態	パートタイム	0.247 *** (0.04)	0.243 *** (0.05)	0.106 (0.09)	0.062 (0.10)	0.334 *** (0.04)	0.341 *** (0.05)
	派遣・嘱託	0.256 *** (0.03)	0.260 *** (0.04)	0.138 * (0.07)	0.077 (0.08)	0.340 *** (0.03)	0.361 *** (0.04)
	自营	0.017 (0.04)	0.044 (0.05)	-0.029 (0.09)	0.031 (0.10)	0.033 (0.04)	0.075 (0.05)
	無業	-7.961 (0.04)	-8.275 (0.05)	-8.912 (0.09)	-8.963 (0.10)	-1.111 *** (0.04)	-1.327 *** (0.05)
仕事内容	管理	-0.019 (0.03)	0.004 (0.03)	0.036 (0.06)	0.039 (0.07)	-0.006 (0.03)	0.026 (0.03)
	事務	0.025 (0.03)	0.020 (0.04)	0.041 (0.08)	0.020 (0.09)	0.040 (0.03)	0.042 (0.04)
	営業	-0.074 ** (0.03)	-0.066 * (0.04)	0.143 (0.09)	0.068 (0.10)	-0.084 ** (0.03)	-0.080 * (0.04)
	サービス	-0.168 *** (0.03)	-0.164 *** (0.04)	-0.112 (0.07)	-0.064 (0.09)	-0.160 *** (0.03)	-0.168 *** (0.04)
	保安	-0.034 (0.05)	-0.016 (0.06)	-0.064 (0.12)	-0.024 (0.14)	-0.033 (0.05)	-0.026 (0.06)
	農林水産	-0.159 ** (0.06)	-0.259 *** (0.07)	-0.265 ** (0.12)	-0.141 (0.15)	-0.125 * (0.06)	-0.233 *** (0.07)
	運輸通信	-0.061 * (0.03)	-0.053 (0.04)	-0.224 *** (0.07)	-0.204 *** (0.08)	-0.039 (0.04)	-0.055 (0.04)
	生産	-0.077 *** (0.03)	-0.051 (0.03)	0.081 (0.07)	0.052 (0.07)	-0.103 *** (0.03)	-0.088 *** (0.03)
	その他	-0.062 (0.04)	-0.047 (0.05)	0.030 (0.10)	-0.023 (0.11)	-0.026 (0.05)	-0.004 (0.05)
	企業規模	5-29人	0.077 ** (0.04)	0.003 (0.04)	-0.033 (0.08)	0.045 (0.09)	0.053 (0.04)
30-99人		0.062 (0.04)	0.005 (0.05)	0.036 (0.09)	0.105 (0.10)	0.022 (0.04)	-0.055 (0.05)
100-299人		0.035 (0.04)	-0.011 (0.05)	-0.049 (0.09)	0.069 (0.10)	0.001 (0.04)	-0.059 (0.05)
300-499人		-0.001 (0.05)	-0.100 * (0.06)	0.006 (0.11)	0.055 (0.12)	-0.028 (0.05)	-0.141 ** (0.06)
500-999人		0.067 (0.05)	-0.001 (0.06)	0.134 (0.11)	0.188 (0.13)	0.029 (0.05)	-0.041 (0.06)
1000-4999人		0.082 * (0.04)	-0.024 (0.05)	0.156 (0.10)	0.192 * (0.11)	0.035 (0.04)	-0.082 (0.05)
5000人以上		0.094 ** (0.04)	-0.025 (0.05)	0.034 (0.10)	0.080 (0.11)	0.070 (0.04)	-0.052 (0.05)
政府		0.195 *** (0.05)	0.053 (0.06)	0.051 (0.11)	0.077 (0.13)	0.172 *** (0.05)	0.030 (0.06)
学歴	高校卒	0.114 *** (0.03)	0.099 *** (0.03)	0.149 *** (0.05)	0.102 * (0.06)	0.069 *** (0.02)	0.048 * (0.03)
	短大・高専・専門	0.188 *** (0.04)	0.150 *** (0.04)	0.236 *** (0.09)	0.181 * (0.10)	0.141 *** (0.04)	0.095 ** (0.04)
	大学・大学院卒	0.223 *** (0.03)	0.201 *** (0.04)	0.274 *** (0.06)	0.215 *** (0.08)	0.135 *** (0.03)	0.107 *** (0.03)